

「世界都市金沢」小中一貫英語教育特区

都道府県名：

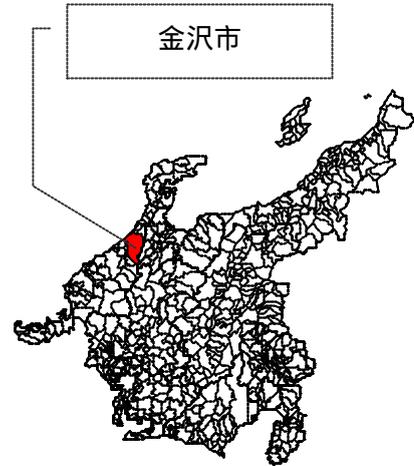
石川県

申請主体名：

金沢市

区域の範囲：

金沢市の全域



特区の概要：

「金沢世界都市構想」の理念に基づく人材創生のため、平成8年から小学校英語を導入し、週1時間程度の授業を実施してきた。これを踏まえ、小学校で培ってきた力をさらに中学校へつなげ、児童生徒が金沢の文化を英語で伝えることができる豊かなコミュニケーション能力を身につけられるよう、小学校第3学年以上に年間35時間を標準授業時数とする英語科を設け、中学校では標準授業時数を年間140時間に拡大する。

また、中学校の教科書を小学校第6学年から用いるとともに、小・中学校用英語副読本による学習を充実する。

適用される規制
の特例措置：

- ・特区研究開発学校の設置（教育課程の弾力化）
- ・特区研究開発学校における教科書の早期給与



小学校英語副読本
(金沢市オリジナル)

小学校での授業の様子

